

令和5年度介護保険制度・障害者総合支援法にかかわる主治医研修会  
(医療・介護・事務職等を含む)開催のご案内

— 日本医師会生涯教育講座 —

本研修会は、介護保険制度・障害者総合支援法にかかわる「主治医(医師)意見書」の記載方法に関する基礎知識の習得を目的として毎年実施しております。本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止策を徹底した上で、裏面のとおり道内4地域(全4回)で開催することといたしましたので、ご案内いたします。

研修内容は、新たな具体的事例に基づく意見書記載に関する事項や、最近の介護保険制度の動向、主治医(医師)と介護支援専門員との連携や障害者総合支援法における障害支援区分の考え方等について解説する予定です。

記

1. 日時・場所 裏面に記載のとおり
2. 内容(予定)
  1. 介護保険制度関係Ⅰ
    - (1) 介護保険制度に関する動向について
    - (2) 主治医意見書の記入と介護認定審査会における審査判定について
    - (3) 医師の役割と多職種連携について
  2. 介護保険制度関係Ⅱ
    - (1) 主治医意見書の手引き及び意見書記載例について(事例説明)
  3. 障害者総合支援法関係
    - (1) 障がい者施策の最近の動向について
    - (2) 障害者総合支援法における障害支援区分について
    - (3) 医師意見書の記載方法について(事例説明)
3. 対象 医師およびコメディカルスタッフ  
※主治医意見書の作成は、医師が最終的に確認し署名することを条件に看護師等の医療関係者や、事務職員等が医師の補助者として記載の代行をすることが可能となっております。
4. 申込方法 北海道から各医療機関(介護保険施設等)の長ならびに事務長宛に送付される申込書または、本附録裏面によりお申込みください。  
※Web参加希望者は裏面のQRコードまたは当会HP(研修テキスト掲載場所と同様)より参加登録をお願いします。
5. 申込締切 各開催日の7日前までにお申込みください。  
※各会場とも定員になり次第、締め切りますので、お早めにお申込みください。  
申込み状況によっては受講をお断りする場合がありますのでご了承ください。
6. 研修テキスト 当会ホームページに掲載いたします。(8月16日(水)頃までに掲載予定)  
「医師の皆さまへ」→「地域福祉関係研修会」→「主治医研修会」  
※Web参加者は各自ダウンロードをお願いします。  
※現地参加者には会場にて配付いたします。
7. その他
  - (1) 会場参加者への受講決定通知はいたしませんので、直接会場までお越しください。
  - (2) Web参加者には開催5日前を目途にテキストの掲載場所も含め招待メールをお送りいたします。  
(参加登録時にご入力いただいたメールアドレスにお送りいたします。)
  - (3) 本研修会は日本医師会生涯教育講座の2単位として算定できます。  
【医療と介護および福祉の連携：CC13】および【認知能の障害：CC29】各1単位
  - (4) 受講された医師には、後日、北海道から修了証を交付いたします。
  - (5) 本研修会は地域包括診療加算・地域包括診療料に関する施設基準の要件内の1項目として認められております。